

# 第3回ビジネス創造交流会のご案内

九州大学と西日本シティ銀行およびNCBリサーチ&コンサルティング共催の「第3回ビジネス創造交流会」を下記の通り開催いたします。

この会では九州大学やその他大学、研究機関の研究内容や研究成果を地元の企業様に解り易く解説し、セミナー後の懇談会では研究者と参加者で自由闊達な懇談を行っていただく時間を用意しております。

テーマは毎回異なった学術分野から事業化されやすいものを選択し、隔月の開催を予定しております。

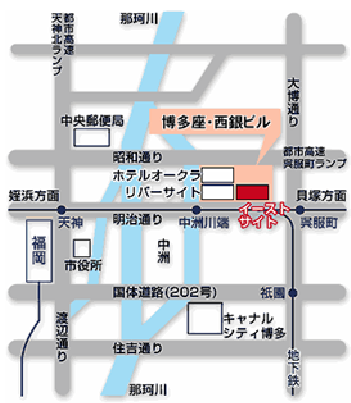
新規事業の開拓や業務の課題解決の参考にして頂けますよう、奮ってご参加ください。

## 日時

平成27年3月20日（金） 16:00～18:00  
（受付開始 15:30～）

## 場所

（株）NCBリサーチ&コンサルティング セミナー室  
（博多座・西銀ビル13階）  
〒812-0027 福岡市博多区下川端町2-1



## 参加申込

参加ご希望の方は、次の必要事項をご記入の上、メールまたはFAXでお申し込み下さい。

（書式は自由）

- ①氏名 ②会社名・部署名 ③電話番号
- ④メールアドレス

定員：30名（締切：3月17日、応募者多数の場合抽選）

参加費：無料

申込み先

九州大学産学官連携本部 企画グループ 有嶋宛

Mail: [business@imaq.kyushu-u.ac.jp](mailto:business@imaq.kyushu-u.ac.jp)

FAX: 092-832-2195

## プログラム

1. 16:00～17:00 講演

テーマ

【機能性食品開発のための未利用資源活用】

講師：九州大学 農学研究院 教授 松井利郎

講演概要

様々な生体調節性（健康性）を有する食品並びに食品成分が明らかになり、我が国では世界に先駆けて「機能性食品」に関する研究と「特定保健用食品（トクホ）」制度が実施されています。今やトクホの認可を受けた食品群は1,140品目（平成26年12月25日現在）にも上っています。

トクホ食品を研究・開発するには、健康性の客観的な裏付け研究と、食経験を通じた対象素材の安全性の担保が必要です。ヒト試験までも含めた健康性の実証と関与成分の同定・作用機構の解明を行うにはかなりの研究期間と費用が必要であり、これがトクホ=大企業の所以といえるでしょう。他方、学術論文には食機能に関する膨大な知見が集約されており、この知的財産を有効に利用する方策が検討され、今春より「新たな機能性表示制度」が施行される予定です。これにより、広汎な企業の健康産業への参入が期待されていますが、本制度の展開は未知の状況です。これまで当研究室では、未利用・未活用資源の高機能化を図り、その生理作用について研究を行ってきました。そこで、交流会ではこれまでの機能性食品研究-イワシすり身からの高血圧予防食品の作製（トクホ認可）、低級茶葉の高機能化（ワンダーリーフとして販売）-について、それらの循環系疾患予防作用（高血圧、糖尿病、動脈硬化）を中心にご紹介するとともに今後の機能性食品について議論できればと思います。

2. 17:00～18:00 質疑応答、懇談会

## 問い合わせ先

九州大学 産学官連携本部 有嶋 順一 TEL: 092-832-2126

西日本シティ銀行 地域振興部 柚木崎 真 TEL: 092-476-2743